

演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

茅野 英一

1. 授業の概要(ねらい)

私たちの生活に最も身近な公共サービスを提供しているのが、地方公共団体であり、この地方公共団体の財政活動が地方財政である。

この演習では、私の地方財政の実務経験を踏まえて、公務員志望者にとっても有意義なものとなるように、我が国の地方財政をテーマにして、演習での発表や討論、ゼミ論集への掲載論文の執筆などを通して、我が国の地方財政が抱える様々な課題について学んでいく。

2. 授業の到達目標

ゼミ論集掲載論文の作成のために、単独あるいは共同で調査、学習、発表し、論文を作成することによって、地方財政について理解を深めるとともに、我が国地方財政についての考察力を高めること、ゼミ論集掲載論文の作成・発表などのプレゼンテーション能力を涵養することを目標とする。

3. 成績評価の方法および基準

演習に出席することは最低限の義務であり、ゼミ論集掲載論文の作成、中間報告、討論への参加、合宿や交流会などのゼミナール活動への参加状況などに基づいて総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

神野 直彦・小西 砂千夫 『日本の地方財政』 2014年10月(2,000円+税)

有斐閣

その他の参考文献については随時紹介していきたい。

参考文献

地方財務研究会／編集 『六訂 地方財政小辞典』 2011年7月(3,700円+税) ぎょうせい

5. 準備学修の内容

ゼミ論集掲載論文の作成に必要な課題に関する文献の内容紹介、論点の明示、論点について調査した内容の紹介等々についてプレゼンテーションができるように十分に準備して演習に臨むこと。

6. その他履修上の注意事項

春学期の演習Ⅰとの連続履修することが参加の前提である。また、毎回の出席は、参加学生の最低限の義務である。

なお、私が担当する地方財政論Ⅰ、Ⅱも併せて履修することを強く要望するとともに、公務員を志望する学生、積極的に討論に参加する学生を歓迎する。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---|
| 【第1回】 | ガイダンス |
| 【第2回】 | 各自の作成するゼミ論集掲載論文のテーマについて候補をあげ、それについて調べる。 |
| 【第3回】 | 論文のテーマについて文献検索を行い、候補を絞り込む。 |
| 【第4回】 | 自分の選んだ論文テーマについて発表する。 |
| 【第5回】 | ゼミ論文作成計画を作成する。 |
| 【第6回】 | ゼミ論文の文献調査を行う。 |
| 【第7回】 | ゼミ論文の文献調査を行う。 |
| 【第8回】 | ゼミ論文の骨格を作る。 |
| 【第9回】 | ゼミ論文の中間発表会を行う。 |
| 【第10回】 | ゼミ論文の執筆を行う。 |
| 【第11回】 | ゼミ論文の執筆を行う。 |
| 【第12回】 | ゼミ論文の執筆を行う。 |
| 【第13回】 | ゼミ論文を完成させる。 |
| 【第14回】 | ゼミ論文を提出し、発表を行う。 |
| 【第15回】 | まとめ |